

東京都新宿東口検査・相談室における HIV 検査結果（陽性）の告知漏れについて

東京都新宿東口検査・相談室で実施したHIV・梅毒検査（匿名検査）で、結果告知の際に、HIV検査結果（陽性）の告知漏れ事例が発生したことが判明しました。

受検者の皆様にはこのような事態を招きましたこととお詫びするとともに、今後、再発防止に取り組んでまいります。

1 HIV検査結果の告知漏れがあった方の情報

(1) 検査日

令和3年7月16日（金）

(2) 結果告知日時

令和3年7月30日（金）15時30分から16時まで

(3) その他の情報

梅毒の検査結果（陽性）は告知済

2 告知漏れの原因

結果告知には、2名の医師（陰性告知担当及び陽性告知・相談担当）が対応している。今回、HIV、梅毒ともに陽性であった方に対して、陽性告知・相談担当が、梅毒陽性の告知・説明しか行わず、HIVについては、次の受付番号の方に告知するものと思い込んでしまい、告知を失念してしまった。

3 再発防止策

結果告知を受けに来られた方に、HIV、梅毒それぞれの検査結果が確実に告知されたことを退出時に確認するなど、告知漏れのないよう対応を徹底する。

【お心当たりのある方へ】

上記「1 HIV検査結果の告知漏れがあった方の情報」について、お心当たりのある方は、以下の連絡先にご連絡いただきますようお願いいたします。

[連絡先]

東京都新宿東口検査・相談室

電話：03-6273-8512

月～金（祝日を除く）：15：30～19：30

土・日（祝日を除く）：13：00～16：30

<問合せ先>

福祉保健局感染症対策部防疫・情報管理課

電話：03-5320-4487